

# 教育事業別報告書

事業名	外国青年のボランティア実践研修
趣旨	東南アジア諸国青少年のボランティアを通じた対日理解促進と我が国青少年の国際的視野の育成のため、両国青少年の交流の機会を提供する。
期間	平成24年 9月 4日(火)～ 9月 7日(金) 3泊4日
募集人員 (募集結果)	東南アジアから日本への留学生 若干名 (参加者4名：インドネシア、タイ、マレーシア、ベトナム各1名)
事業の特色	<p>この事業は、アスジャ・インターナショナルと連携して、東南アジアから日本への留学生が、体験により日本の青少年教育施設の役割等を学ぶだけでなく、高校生や小中学生との交流を深めることにより、日本の教育についても理解することを目的とした研修である。</p> <p>研修内容は「日本における青少年自然の家の役割」「研修支援事業の実際」「青少年との交流」「活動団体支援」「教育施設訪問」「活動プログラムの体験」の講義、実習を行い、目的を達成した。</p>
<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>【学校訪問】</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>【ハイキング補助】</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>【施設整備】</p> </div> </div>	
事業の成果と課題	
<p>&lt; 事業の成果 &gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>日本の教育制度や日本人の働く姿勢、他人に対する思いやりなどを学んだ。施設のスタッフが少人数でありながら一生懸命働く姿勢に感動していた。</li> <li>新山所長の講義、ビデオ鑑賞がとても印象に残ったようである。東日本大震災の際に避難所として多くの被災者の受け入れをおこなったこと、福島県の将来を担う小学生を対象に行ったドリームプロジェクトを母国でも参考にしたいと考えていた。</li> <li>研修を通して日本の小中学校の教育と国の将来の人材の育成について学ぶことができ貴重な経験となった。</li> </ul> <p>&lt; 事業の課題 &gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>各学校行事等の関係で学校訪問日の調整が難しい。</li> <li>交流の場の設定と方法の調整。</li> </ul>	
その他	
<ul style="list-style-type: none"> <li>連携団体のアスジャ・インターナショナルと連絡を密にして今後の事業のあり方を検討していきたい。</li> </ul>	